

2008年11月27日

報道各位

株式会社ジャパンエナジー

「2008年 Asia Pacific Excellence in Research Award」の受賞について

1. 当社（本社：東京都港区虎ノ門二丁目，社長：松下功夫）は，このたび，国際的なコンサルティング会社である米国のフロスト&サリバンス社（本社：米国ニューヨーク州）から「2008年 Asia Pacific Excellence in Research Award in the field of Bioremediation」を受賞しました。

2. 今回受賞した「2008年 Asia Pacific Excellence in Research Award」は，産業界への貢献や市場への影響が多岐にわたる中で，かつ優れた研究開発を推進した企業に贈られるものです。



<本賞のロゴマーク>

3. 今回の受賞は，当社が開発した微生物由来の界面活性剤「バイオサーファクタント(注)」の研究開発が高く評価されたものです。実験データによると，バイオサーファクタントは，油で汚染された海水の油分を28日後に81.8%減少させる性能を有しており，今後，海上流出油処理剤としてだけでなく，油汚染土壌の浄化においても環境に優しい油汚染浄化剤としてその利用が期待されております。

(注) バイオサーファクタント：微生物がつくる界面活性物質の総称で，生分解性にすぐれ，環境にやさしい特長を持つ。

以上

お問い合わせ先
総務人事部(広報担当)【高田，松下】
TEL：03(5573)6100 FAX：03(5573)6784
E-mail：a083@j-energy.co.jp